

首領労働争議ニ關シ会社側、態度冷硬ニシテ安昇ニ讓らず
被解雇者側ハ残務従業員、同情従業シ得テ初志ノ實現
期スノ努力セルシテ安昇ニ解決、曙光シ法ムル能ハズ從テ残務
竣工側一時怠業状態ニ陷リタルモ大勢ハ被解雇者側ト同一行
動出ツルヲ好マサル風アリテ解雇者、形勢日ニ悪境ニ沈ミウツアリ
遂ニ昨十八日三十ノ竣工側ハ代表者新井高次郎、辞職ニヨリ結
束前レ解雇者六十一名中五十一名ハ会社側、声明セルヲ有シ解
説工事至り運搬立側ニ於テ本争議團本部ニ參集スル者激減レ
被解雇者多クハ密ニ詮談口メ求メツアル状況有本争議モ近
ク解決スルモノト觀測セラル、既報後、狀況左記、如シ。

記

一、被解雇従業員、動辞

旨

十七日ハ既報ノ如ク芝浦工場休業セルヲメ解雇運動及び竣工
等ハ芝浦車庫ニ約五十名争議団本部又ル経同盟本部ニ
約二十名集合セルハ芝浦車庫ニ集合セル者、内應援東京鐵
工組員貞日比野一雄、千十數名、運動主等ハ今日午後二時四十分
合立浦二丁目牛込橋々上ニ於テ会社若崎貫一、運動下川
自動車ヲ傍メ脅迫的言辞ヲ弄シ罷業従通セルシテ日比
野ソ所挾署ニ拉束セリ。

今日午後二時立浦車庫内ニ於テ別記但公貞基又ニ急告乙
題スルヒテ約二百枚シ石臼シ無機灰眞尋ノ激烈の憤怒
アリテ散會セルハ昨十八日解雇竣工代表ドシテ被解雇竣工、
委任シ受ケ居シ残務竣工新井高次郎ハ会社、恩義ヲ忘レ
被解雇者トシ動シ共ニ世人申譯ナシト引責辞職ノ申文シテ

十八日

日本工人
結束節